

キャラクター名  
雲類鷲(うるわし) 藍

プレイヤー名

シンドローム	ノイマン オルクス		ワークス	情報屋	カヴァー	情報屋
オプション			年齢	10代後半から20代前半	性別	女
覚醒	生誕	衝動	妄想	初期侵食率	33	%
出自	複数の兄弟姉妹がいる	経験	裏社会・絶縁	邂逅	任意	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	26
肉体	0	0	1			1	行動値	8
感覚	1	0	1			2	(非装備時)	8
精神	4	0	0			4	戦闘移動	13
社会	3	1	1			5	全力移動	26

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC			交渉		
回避	1		知覚	1		意志			調達		
運転:			芸術:			知識:ネットワーク:3	3		情報:心:3 脳:3 眼:4	10	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
イーグルアイ	交渉	5r				コスト6 セットアップ 効果:対象のダイス+5
最善の一手を君に	交渉	5r				コスト10 メジャー 効果:対象のダイス+5 C値-2 達成値10 (対象一人)
完璧なる連携攻撃	交渉	5r				コスト13 メジャー 効果:対象のダイス+5 C値-2 達成値+10 (対象三人)
希望への導き	交渉	5r				コスト2 メジャー 効果:対象の判定値+10 購入判定不可

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
携帯電話	
コネ: UGN幹部	
コネ: 噂好きの友人	
コネ: 警察官	
コネ: 情報屋	
コネ: ハッカー	
コネ: マスメディア	
コネ: 手配師	
コネ: 立科沙紀	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
Dロイス: 複製体	P	N		
「私」のオリジナル	P 執着	N 不安		
猫川美亜	P 信頼	N 劣等感		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 10 残り財産P: 3

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
アドバイス	4	4	メジャー	-	単体	自動	-	
効果:	C値-1 ダイス+LV							
戦術	5	6	セット	視界	シーン(範囲)	自動	-	
効果:	ダイス+LV							
要の陣形	2	3	メジャー	-	3体	-	-	
効果:	1シナリオLV回							
導きの華	5	2	メジャー	視界	単体	自動	-	
効果:	達成値+LV*2							
エンジェルヴォイス	1	4	メジャー	視界	単体	自動	-	
効果:	C値-1 ダイス+LV							
天性のひらめき	3	4	メジャー	-	-	-	-	
効果:	能力判定、技能判定のC値-LV(下限7) 戦闘時不可							
ドクタードリトル	★	-	常時	至近	自身	自動	-	
効果:	あらゆる言語がわかる							
不可視の領域	1	-	メジャー	至近	効果参照	自動	-	
効果:	最大でLV*1000平方メートル隠ぺい							
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

N市近辺で活動するフリーランスの情報屋。  
人通りの少ない路地に小さな骨董品屋のような佇まいのお店があり、店内は古びた古書やファイル、そして何匹もの野良の動物たちで埋め尽くされている。相棒の鼻・レン がいる。  
情報の収集源は街の動物たちとの会話。  
売りはたくさん情報から導き出される隠れた真実や、来るであろう未来の話で、かなり有益情報として高値で取引される。

しかし、彼女には情報屋として生きる前の記憶がなかった。  
彼女には、誰にも言えない秘密があった。  
それは、彼女がとある人物の複製体・コピーであること。  
記憶にあるのは、会ったこともない人と自分にそっくりな少女の楽し気な会話と、水槽に閉じ込められた自分。そしてそこから見える幾人もの自分と同じ姿をした人影がいくつもの水槽で眠っていることだった。  
目を覚ました時に映った光景は、荒れ果てた研究室と人影のない真っ暗な静寂。  
たくさん「兄弟たち」はどこにいったのか。  
「私」を作った人々は、『私』はどうなったのか。  
なぜ「私」は生まれたのか。  
知りたいという気持ちで、彼女を情報屋という職業へと導く。  
手掛かりは自分の容姿と「シンドローム」だけ……

-----以下チャパレ-----